

コミュニティの健康性評価ツール

# CASBEE<sup>®</sup> コミュニティの健康チェックリストの概要

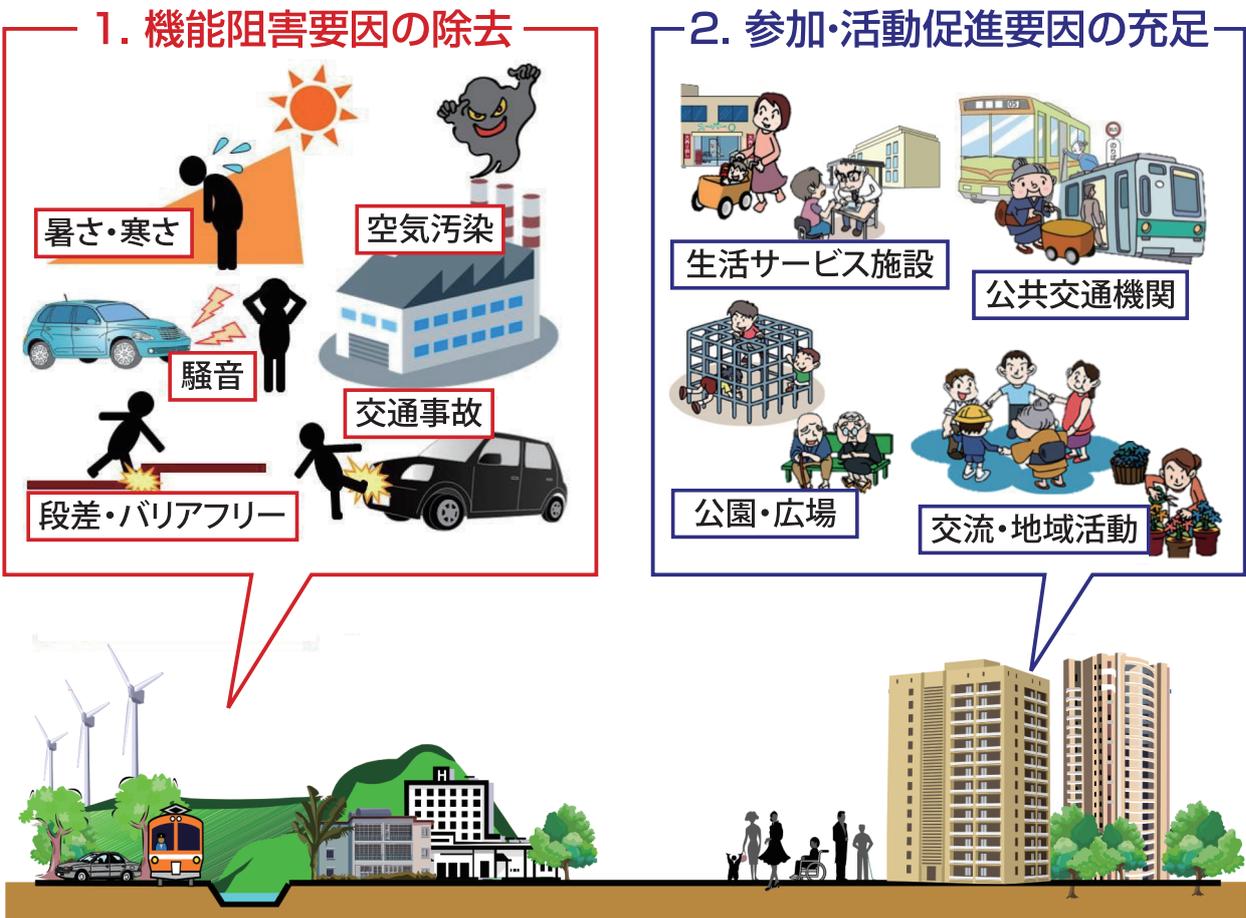
Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency

発行：一般社団法人 日本サステナブル建築協会  
JSBC (Japan Sustainable Building Consortium)

## ■ すまいの性能だけでなく、 コミュニティの環境も住む人の健康に影響を与えます

健康維持増進のために、今までは「生活習慣の改善」が最も重要視されてきましたが、個人の努力による改善には限界があります。そこで、国民の生活の基盤となる住環境に注目が集まっています。近年は「すまい」の良し悪しが住む人の健康に大きな影響を与えることが明らかになってきました。一方で、住む人の生活習慣には、すまい周辺の『コミュニティ』の環境も大きな役割を担っています。

外の空気が汚い。段差が多く歩きづらい。歩道が狭く車とぶつかりそうになる。地域活動を行うために便利な施設がない。使いやすい公共交通機関がない。・・・このようなコミュニティについては、「安全や安心を阻害する要因の除去」と「使いやすい施設・サービスの充実」によって出来る限り改善し、快適で安全・安心な地域をつくることで人々の健康維持増進を図ることが求められています。



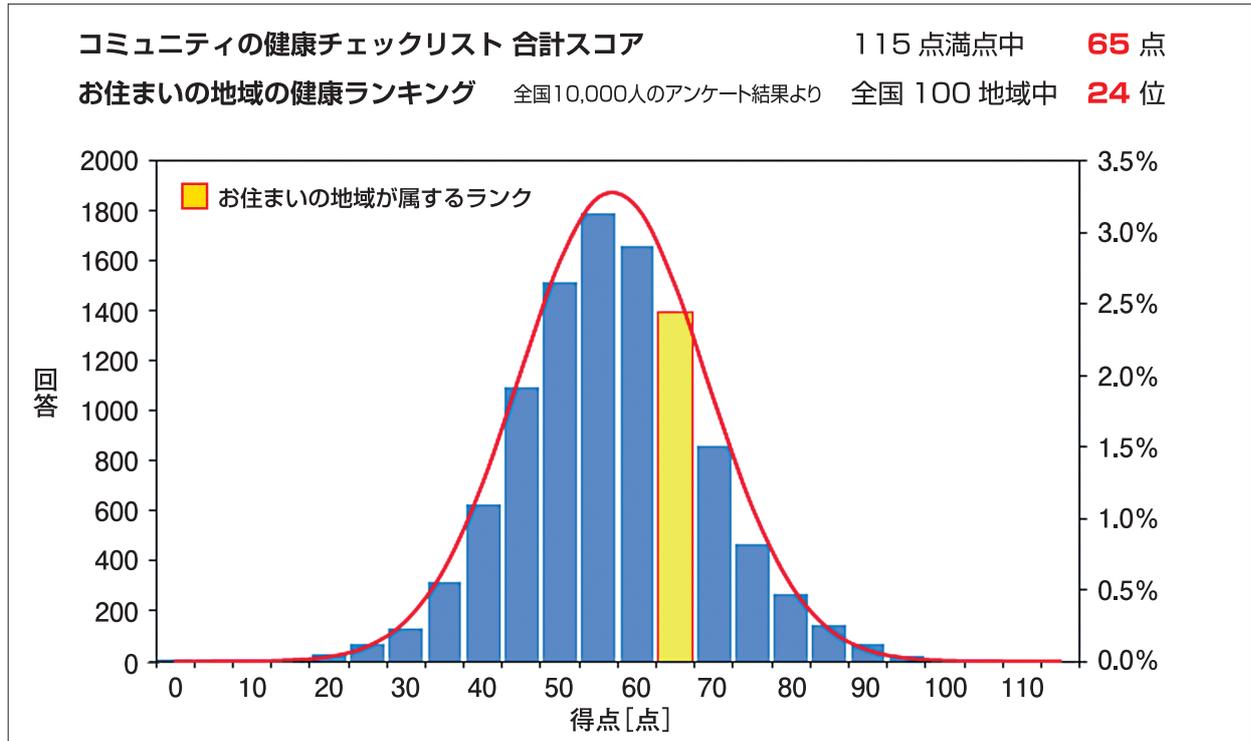
## ■ コミュニティの健康チェックリストとは

コミュニティの健康チェックリストは、地域における健康面の問題点に、居住者が事前に気づくための簡易診断ツールです。先に公開された、すまいのための「CASBEE健康チェックリスト」のコミュニティ版として開発されました。チェック項目はあらゆる地域に対応できるように設定しているため、都心部であっても地方であっても評価可能です。

チェックリストを用いた評価を通じて、お住まいの地域において充実している点や配慮の必要な点に気づき、健康的な生活に向けたステップを踏み出しましょう。

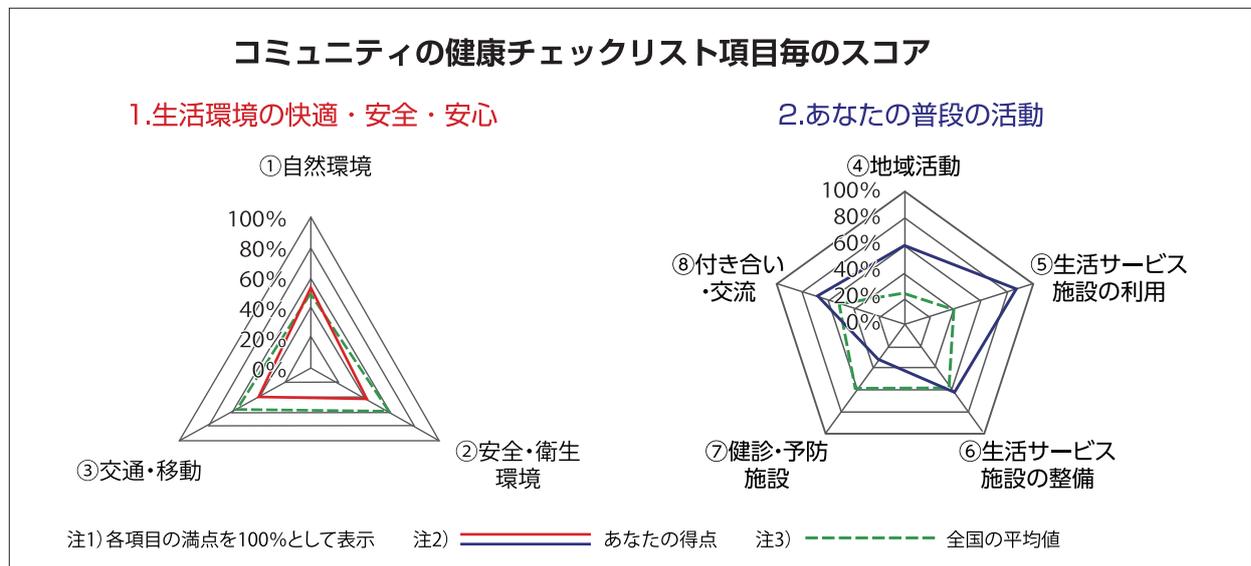
## ■ コミュニティの健康チェックリストは、地域の健康度を診断します

お住まいの地域の「生活環境の障害や不安」や「あなたの普段の活動」に関するチェック項目に答えるだけで、健康に影響を与える要素を見つけることができます。また、全国10,000人に対して行ったアンケート調査に基づき、お住まいの地域の健康ランキングを知ることができます。



## ■ 健康に影響を与える要素ごとに分類・採点されます

全部で36問あるアンケートに回答することで、合計スコアが算出されるだけでなく、コミュニティを構成する要素ごとのスコアを全国の平均値と比較することができます。あなたのお住まいの地域で充実している要素、配慮すべき要素をチェックしてみましょう。



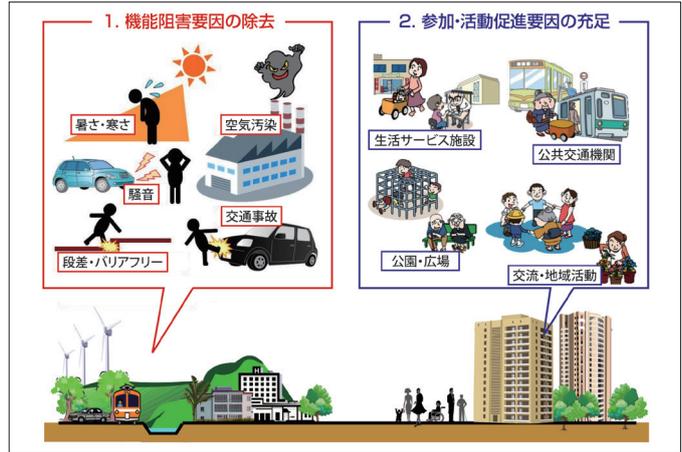
## ■ チェックリストの概要

お住まいの地域を、

1. 機能障害要因の除去

2. 参加・活動促進要因の充足

の2つの側面から評価します。普段の生活を振り返って、健康を損なうことがあるかどうかチェックしてみましょう。



## ■ 質問項目 1.機能障害要因の除去

お住まいの地域（主にご自宅に近い範囲）での普段の生活を振り返って、生活環境の障害や不安を感じる頻度を回答してください。

大項目	質問内容
① 自然環境	1 夏、屋外の暑さに悩まされることはありますか？
	2 冬、屋外の寒さに悩まされることはありますか？
	3 屋外の悪臭に悩まされることはありますか？
	4 屋外の騒音・振動に悩まされることはありますか？
	5 屋外の空気が汚いと感じることはありますか？
	6 緑地が少ないと感じることはありますか？
	7 水域（海、川など）が汚いと感じることはありますか？
② 安全・衛生環境	8 水道水に嫌な味やにおいがすることはありますか？
	9 ゴミ捨て場が汚いと感じることはありますか？
	10 屋外や公共空間で、タバコの煙がけむたく感じることはありますか？
	11 建物がごみごみと密集していて不快に感じることはありますか？
	12 治安が良くないと感じることはありますか？
	13 災害時の避難施設や経路、防災備蓄庫の確保などに不安を感じることはありますか？
③ 交通・移動	14 公共施設や道路で、転んだり、転びそうになることはありますか？
	15 自動車や自転車とぶつかりそうになることはありますか？
	16 道路が狭かったり、坂が急だったりして移動しづらいことはありますか？
	17 公共施設や道路で、手すりがなかったり、段差があったりして移動しづらいことはありますか？
	18 夜道で、犯罪に遭うかもしれないという不安を感じることはありますか？

## ■ 設問方式（①～③）：危険・不安を感じる頻度を尋ねる形式

例) 屋外の空気が汚いと感じることがありますか？

**×**  よくある  たまにある  めったにない  ない

↓
↓
↓
↓

**0点**
**1点**
**2点**
**3点**

## ■質問項目 2.参加・活動促進要因の充足

お住まいの地域（主にご自宅に近い範囲）での普段の活動を振り返って、参加・利用の頻度や施設の整備状況などを回答してください。

大項目	質問内容
④ 地域活動	19 自治会・町内会活動、美化活動、祭りなどへの参加
	20 ウォーキング、スポーツなどへの参加
	21 文化活動、生涯学習などへの参加
⑤ 生活サービス 施設の利用	22 公共交通機関（バス、鉄道など）の利用
	23 体育館、スポーツジム、運動場などの利用
	24 公民館、集会所、図書施設などの利用
	25 公園、広場、遊歩道などの利用
⑥ 生活サービス 施設の整備	26 利用しやすい公共交通機関（バス、鉄道など）がある
	27 利用しやすい体育館、スポーツジム、運動場などがある
	28 利用しやすい公民館、集会所、図書施設などがある
	29 利用しやすい公園、広場、遊歩道などがある
	30 利用しやすい金融機関（郵便局、銀行など）がある
	31 歩いていて気持ちの良いきれいな景観、楽しい景観などがある
⑦ 健診・ 予防施設	32 健診（メタボ健診、がん検診、骨密度健診など）のために利用しやすい医療機関（病院、診療所など）がある
	33 健診（虫歯予防、口腔ケアなど）のために利用しやすい歯科医院がある
⑧ 付き合い ・交流	34 ご近所の人と、「どの程度の」付き合い・交流がありますか？
	35 ご近所で、「何人ぐらいの」人々と面識・交流がありますか？
	36 一般的に地域の人々を信頼できると感じますか？

### ■ 設問方式（④、⑤）：利用・活動頻度を尋ねる形式

例) 体育館、スポーツジム、運動場などを利用することはありますか？

毎日～  
週に数回程度
  週に1回～  
月に数回程度
  月に1回～  
年に数回程度
  年に1回  
程度
  まったく  
利用しない
 ✗

↓
↓
↓
↓
↓

4点
3点
2点
1点
0点

### ■ 設問方式（⑥、⑦）：整備状況を尋ねる形式

例) 利用しやすい体育館、スポーツジム、運動場などがありますか？

非常に  
よく当てはまる
  やや  
当てはまる
  あまり  
当てはまらない
  まったく  
当てはまらない
 ✗

↓
↓
↓
↓

3点
2点
1点
0点

■ コミュニティの健康チェックリストはウェブサイトから利用できます

CASBEEのウェブサイトを開き、『CASBEE健康』をクリックします。  
<http://www.ibec.or.jp/CASBEE/>

『コミュニティの健康チェックリストの評価ソフトのダウンロード』をクリックして、Excelデータをダウンロード

Excelデータを開くとメインシートが開きます。「マクロを有効」にしてご利用ください。



メインシート(表紙)



お住まいの都道府県を選択の上で、右下の「スタート」をクリックし、質問項目に沿ってチェックしてみましょう。

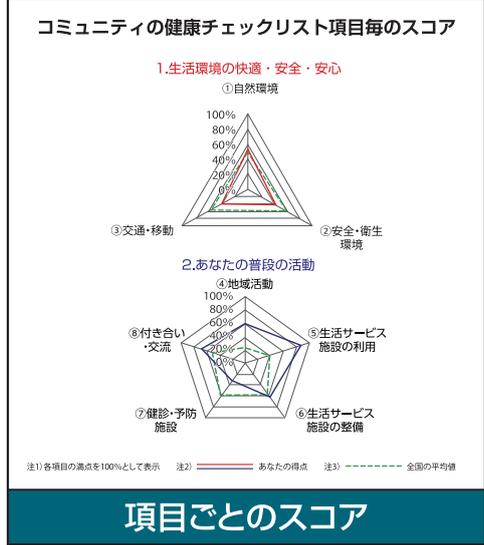
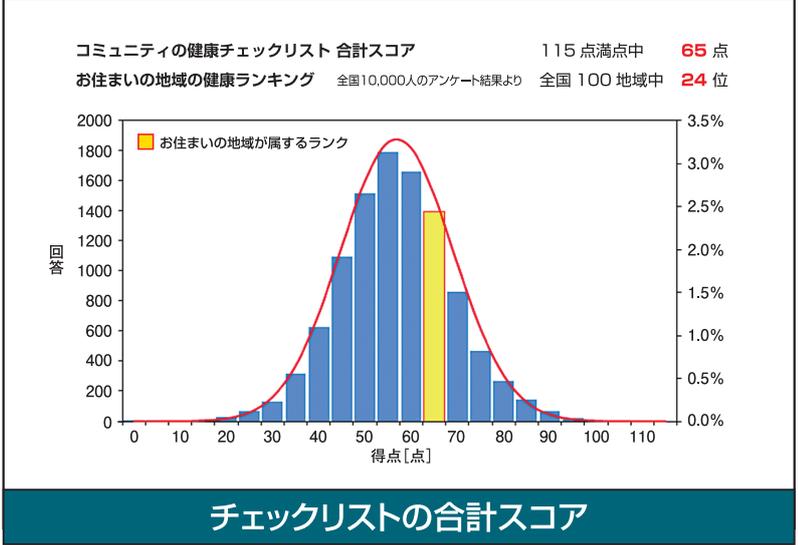
健康チェックリストの入力画面(一部)

Q1～Q13は、生活環境の障害や不安についてお伺いするものです。「お住まいの地域（主にご自宅に近い範囲）の状態」を想定してお答えください。

①自然環境		
1 夏、屋外の暑さに悩まされることはありますか？	たまにある	
2 冬、屋外の寒さに悩まされることはありますか？	頻りに下り	
3 屋外の悪臭に悩まされることはありますか？	頻りに下り	
4 屋外の騒音・振動に悩まされることはありますか？	全くない	
5 屋外の空気が汚いと感じることはありますか？	たまに	
6 緑地が少ないと感じることはありますか？	めったに	
7 水城（海、川など）が汚いと感じることはありますか？		

「危険・不安を感じる頻度」「利用・活動頻度」などを選択

全ての設問に回答した後、結果シートで評価結果を確認できます。

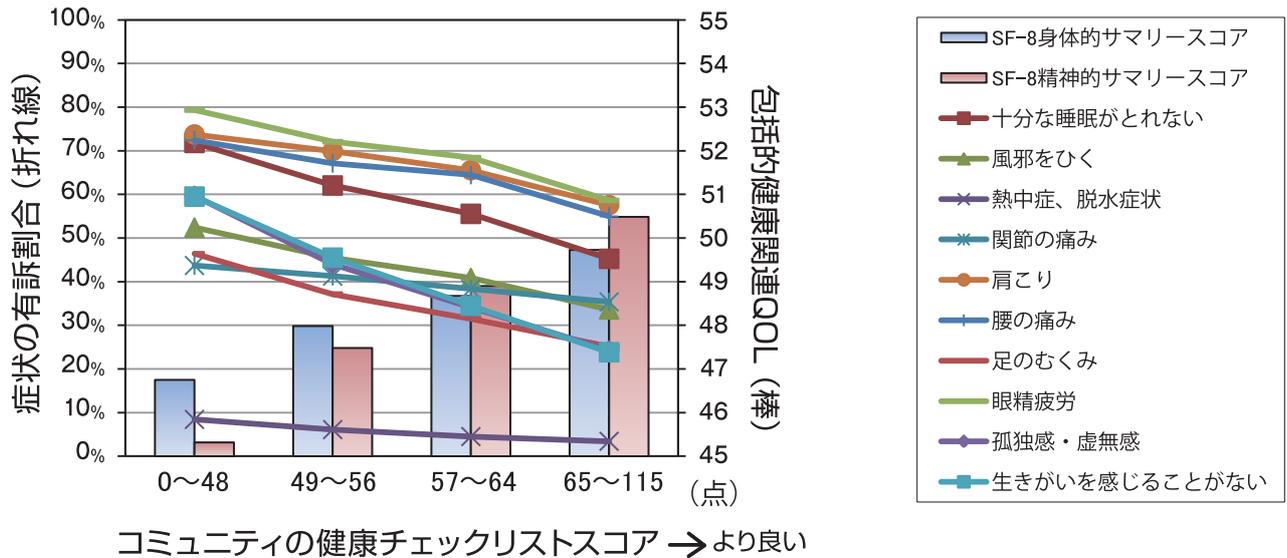


## ■ コミュニティの健康チェックリストの合計スコアと健康との関係

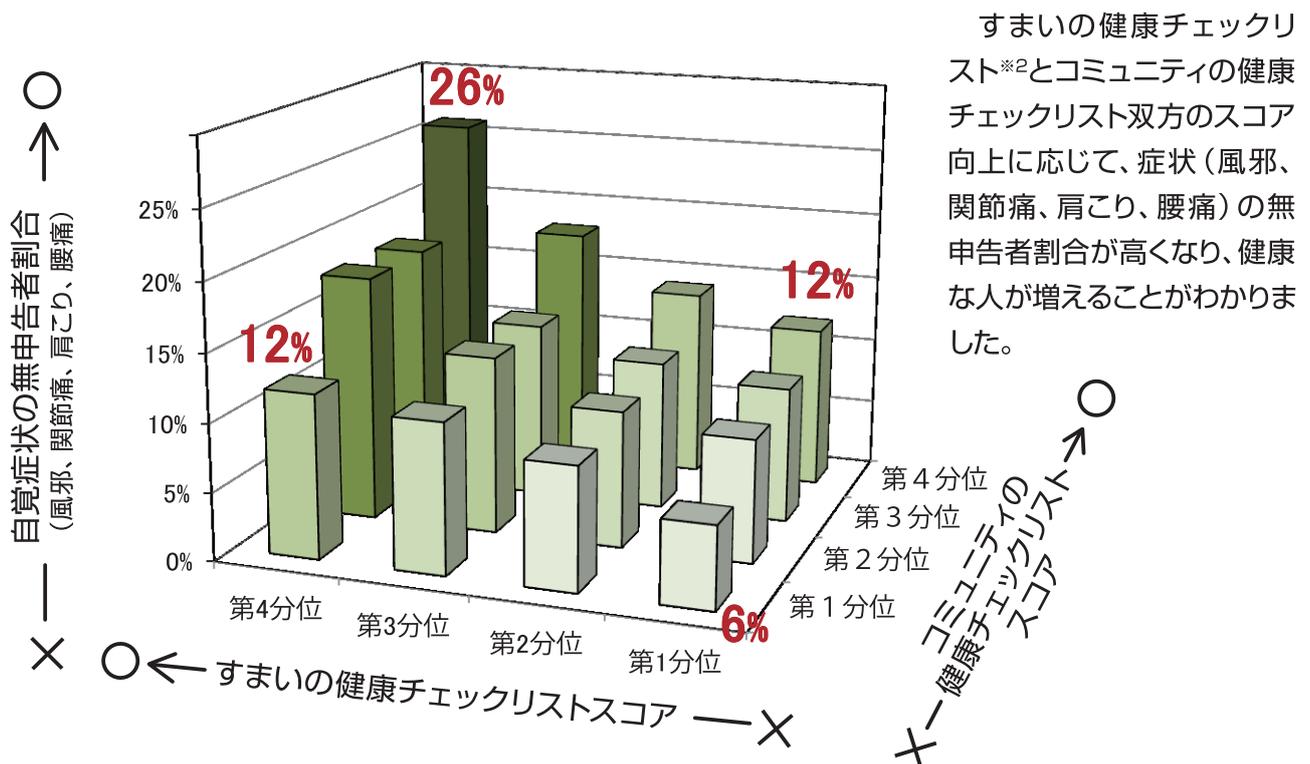
全国10,000名の方にコミュニティの健康チェックリストに答えていただき、併せて、ご本人の健康状態を尋ねました。その結果、以下のことが明らかとなりました。

### (1) 主観的健康感 (包括的健康関連QOL) と症状の有訴割合

コミュニティの健康チェックリストのスコアが高い人ほど、身体的にも精神的にも主観的健康感の得点が高く、また風邪や肩こりなどの症状のある割合が低くなることがわかりました。



### (2) すまいとコミュニティの健康チェックリストスコアと症状の無申告者割合

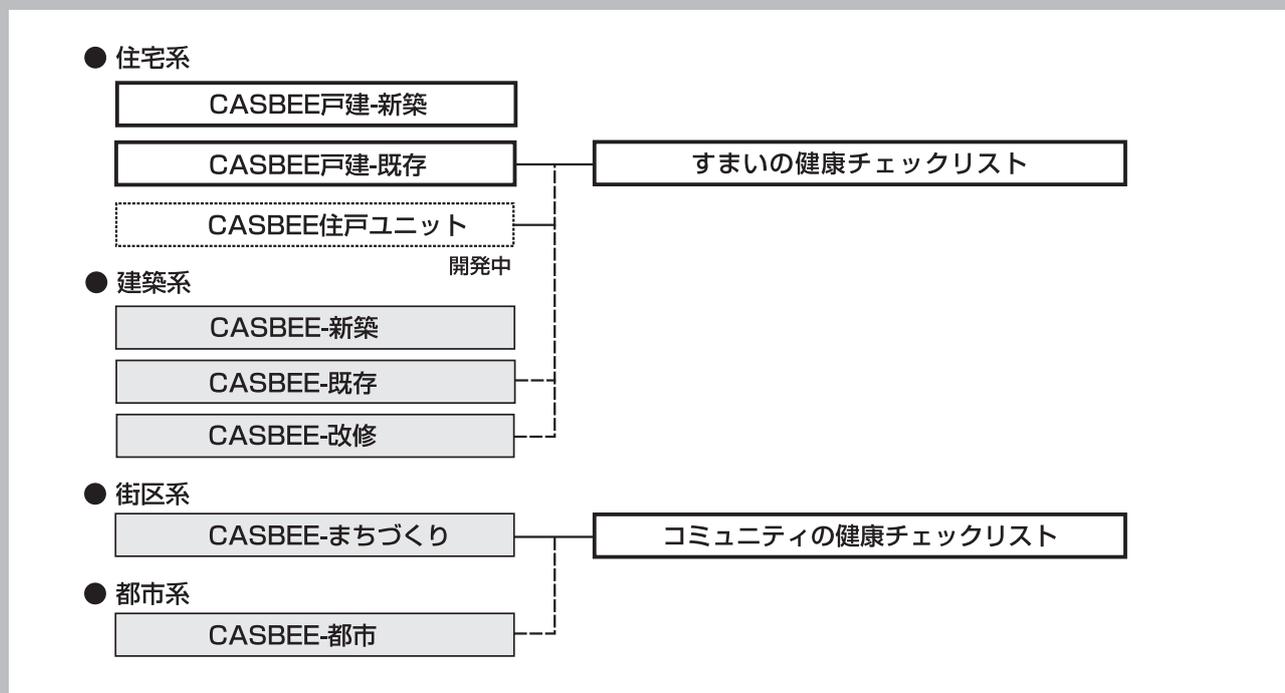


すまいの健康チェックリスト<sup>※2</sup>とコミュニティの健康チェックリスト双方のスコア向上に応じて、症状 (風邪、関節痛、肩こり、腰痛) の無申告者割合が高くなり、健康な人が増えることがわかりました。

※2 すまいの健康性評価ツール CASBEE健康チェックリスト [http://www.ibec.or.jp/CASBEE/casbee\\_health/index\\_health.htm](http://www.ibec.or.jp/CASBEE/casbee_health/index_health.htm)

# CASBEE<sup>®</sup> ファミリーのご案内

JSBCは、2001年より、産・官・学共同プロジェクトにより、CASBEEの研究開発を推進してきました。CASBEEには図に示すように住宅系、建築系、街区系、都市系のさまざまなツールがあります。これらを総称してCASBEEファミリーと呼んでいます。



## CASBEE評価員 登録制度

CASBEE戸建-新築、既存を利用し、適正な評価を行うことができる評価員を養成しています。

受験資格は、一級建築士、二級建築士、木造建築士で、登録者は約6,500名(2013年6月現在)です。

■ 発行：一般社団法人 日本サステナブル建築協会  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館  
TEL 03-3222-6391 FAX 03-3222-6696  
<http://www.jsbc.or.jp/>

■ 企画・編集：  
健康維持増進住宅研究委員会（委員長：村上周三、副委員長：坊垣和明）  
健康コミュニティガイドライン部会  
部会長：伊香賀俊治、部会幹事：白石靖幸、委員：伊藤史子、加藤龍一、川村健一、郷田桃代、櫻井典子、原田昌幸、樋野公宏、星 旦二、米田雅子、伊東和文、中嶋 馨、西尾 努、根本孝明、松岡由紀子、協力委員：高見真二

■ 協力：一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構  
<http://www.ibec.or.jp/>